

平成26年1月20日(月)

日野川の河口から2キロ付近(車尾堰下流)では、洪水時の川の流れを良くするために、米子市の運動公園付近にある中州の高木化した樹木や繁茂した草を伐採するとともに、堆積した土砂を掘削する工事を行っています。

平成25年12月に樹木伐採が終わり、現在は中州の堆積土砂の一部を掘削しています。掘削した土砂は現地でふるい分けを行い、このうち流されやすい砂は下流側へ「置き土」しておきます。この砂は洪水時に自然に流され、海岸に運ばれていくことを狙いとしています。

土砂掘削の状況



堆積土砂



堆積土砂は掘削しながらふるい分け、粒の小さい砂(海岸砂程度)は下流側に「置き土」します。粒の大きい砂と石は深く掘れている箇所に入れます。

